

(様式第4号)

## 第7回真田地域協議会 会議概要

1	審議会名	真田地域協議会
2	日 時	平成21年10月22日(木) 午後7時00分から午後9時00分まで
3	会 場	真田地域自治センター 講堂
4	出 席 者	清水潤会長、佐藤和雄副会長、上原和彦委員、大日方早苗委員、桑田まなみ委員 小島俊幸委員、小林豊明委員、小林満子委員、坂口恒子委員、坂口益次委員 塩沢憲子委員、清水茂委員、関清美委員、関貞徳委員、中沢盛雄委員 花岡静枝委員、前澤幸徳委員、山宮良雄委員 【欠席委員】2名
5	市側出席者	笠原センター長、センター全課長、滝沢地域政策係長、武捨主査、宮島主査 大沢政策企画局長、伊藤交流・文化施設準備室長
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成21年11月2日
協 議 事 項 等		
1	開 会	(佐藤副会長)
2	会長あいさつ	(清水会長)
3	センター長あいさつ	(笠原センター長)
4	会議事項	(1) 「真田公民館」の名称変更について(真田教育事務所) (教育事務所長) 旧真田町の通称「真田文化会館」(正式には真田中央公民館)は、合併後に「真田公民館」という名称となりました。この地域の真田自治会にも「真田公民館」があって非常に紛らわしく、実際に間違える住民もいました。地域協議会からも何回かご指摘をいただけてきましたので、「真田公民館」を「真田中央公民館」に名称変更したいと考えております。今回地域協議会にお諮りして同意をいただければ、12月の自治会長会議・分館長会議に報告して、2月の市議会で条例改正の議案を提出したいと考えています。ご審議をお願いします。 【質疑応答】 なし (会長) 特になければ、真田地域協議会としては同意とし、自治会長会議・分館長会議に報告していただければと思います。よろしいでしょうか。 (全委員) 承認 (2) 各課目標の進捗状況について(真田地域自治センター全課)

～ 各課長から各課の課題・目標についての9月末の状況を説明 ～〔資料 1〕

【質疑応答】

(委員)

有線放送審議会委員の構成を教えてください。

(地域振興課長)

13名に委員をお願いしてまして、公募、利用者、消防関係、学校関係、上田ケーブルビジョン等の方で構成されています。

(委員)

配食サービスについては、真田町が一番充実していた。統一されるとどんな状況になるのか。

(健康福祉課長)

配食サービスを統一すると、真田地域の一食あたりの値段は下がるのではないかと考えています。一方、真田地域は一日3食という現状に対して他地域は一日1食であることから、今後について検討している最中ですので、結果は今後の協議会でお知らせしたいと思います。

(委員)

縦割の行政を無くしてほしい。例えば、真田本城跡について、文化財と考えれば教育委員会、観光地と考えれば産業観光課。さらに、そこに行く道路は建設課等々。真田氏発祥の地を生かした施策を進めるとすれば、地域自治センターでプロジェクトをつくるなど、横の繋がりのある施策を展開してほしい。

(委員)

修学旅行などの観光誘致活動については、行政が前に出てもらうと相手に与えるインパクトが強くなり、新しく誘致できる場合が多い。職員が誘致に帯同するなど、今後も協力願いたい。

(委員)

市がAEDを貸し出すと聞いた。

(健康福祉課長)

イベントや講演会など使用するような機会がありましたら、真田地域では保健センターで1台を貸し出しています。

(委員)

5600万円が9月補正で追加されている。各自治会で緊急でお願いしたい補修箇所に対応してもらえるのか。

真田地域の消防団の再編成については、戸数が多い自治会では、一戸当たりの負担が500円、600円という低い負担で済むが、戸数の少ない真田地域の多いところは4000円・5000円になると聞いた。真田地域内(菅平・本原・傍陽・長)の格差があってはまずい。できるかぎり公平にみんなが負担すべきである。分団拠点施設の建設までに検討してほしい。

(建設課長)

地域づくり委員会の要望を、緊急性の高い箇所から対応しています。ただ、要望も多いことから全てに対応はできません。道路の穴など、すぐに対応が必要な場合は随時対応し、安全性を確保しています。

(消防課長)

負担金のばらつきについては各自治会としても大変かと思います。上田市域の大きな自治会では1,000円のところもあると聞いていますが、真田地域については、戸数・活動内容等の関係で負担が高くなってしまっているようです。現在、分団ごとに協議が進められています。

(委員)

真田地域内でも消防団の再編成には進捗状況が違うようだ。各分団での個々の議論の熟度で決めていく問題である。行政が負担金額を決めるという話でなく、自主消防の中で議論されるテーマである。まずは、分団単位で議論すべき問題で、ここで議論する問題ではないと考える。

(委員)

本原地区の場合は、一戸当たり4,000円の負担で話が進められているが、まだ決定していない。協議会で協議する問題かどうかは難しいが、真田地域内でばらつきが無いほうが良いと考える。

(会長)

図書館建設にあたっては、ボランティアを募集しているが、どんな状況か。

(教育事務所長)

現在7・8名ですが、来年秋の完成に向け、今後どんどん増えていくと考えています。

(3) 分科会別協議の状況報告(各分科会長)

[資料 - 分科会中間報告]

各分科会会長が中間報告資料を発表する

第1分科会 テーマ「地域の特性を活かしたまちづくり」

第2分科会 テーマ「産業(農業と観光)の振興」

第3分科会 テーマ「安心して暮らせるまちづくり」

(会長)

12月の全体会議において分科会のまとめを発表するという日程ですので、よろしくお願ひします。

(4) その他

市からの連絡事項

- ・ 10月24日 真田行列ウォーキングについて(センター長・産業観光課)
- ・ 地域づくり委員会からの要望一覧表について(事務局)

5 その他

(副会長)

この後の分科会については、時間が少ないですが 12月の発表に向けて協議をお願いします。  
次回(第8回)の協議会は、11月18日(水)午後7時からとします。

6 閉 会

(副会長)

このあと、各分科会に分かれて協議していただきます。  
以上で全体協議を終了します。

分科会毎に解散としてください。 ~ 各分科会の会場に移動 ~